

# ほくら・湖北子

楽しくって 楽しくって やめられない  
夢中になれるの なんぞやる.....

勉強、べんきょうとせき立てられるように  
塾通いしている子どもたちが多いこのごろで  
す。そんな中で、湖北では、いろんなコトや  
モノに打ち込んだり、いろんな分野でがんばっ

ている子どもたちがいっぱいいます。ひとつ  
のコトに集中する、夢中になるということは、  
勉強の面でも、人間形成の面でも、大きなプ  
ラスになっていることでしょう。

## 釣りキチ三平

昔も今も変わらない楽しみ、魚釣り。湖北  
の釣りキチくんを求めて琵琶湖岸へ出かけてみ  
ると、ピワバス釣りをしている仲良し五人組  
に出会いました。

「僕ら、よう釣りに来るけど、大きいもん  
では四十センチから五十センチぐらいのピワ  
バスを釣ったこともあるんやで。あんなん釣  
れると、やっぱ、やめられんわ。他にはブルー  
ギルとか鯉とかも釣るで。ブルーギルはアホ  
やさかい、よう釣れるんや……。」と目が輝  
きます。

ルアーを器用に動かしながら、「姉ちゃん  
もしてみ。」と竿を持たせてくれましたが、  
全くダメ……。「ヘタやなあ。」と言われてし  
まいました。「ほやけど、僕らよりうまい人  
よおけるで。僕らまだまだ未熟もんやさか  
い。」と、この言葉にはオトナも顔負けです。

元気がっぱいの釣りキチくん、最後に一言  
どうぞ。「釣りは楽しい。やめないぞー！」  
今回登場の釣りキチ五人組

長浜小学校六年

- 草川 裕志君
- 川崎 雅基君
- 藤田 英雄君
- 高山 聡君
- 須家 剛君

(川部典子)



## 南郷里地区

### サッカースポーツ少年団

サッカースポーツ少年団は、小学校四・五・  
六年生を対象として組織された団体で、長浜  
市内にも、五つのチームがあります。今回は  
市内でも上位の実力をもつ、南郷里チームを  
訪問しました。

部員は三月現在で、五十九名。南郷里小学  
校のグラウンドでの週一回の練習に集まるの  
は、もちろんサッカー大好き少年ばかり。ユ  
ニフォームの胸には、「NGR」の三文字が  
斜めに並んだエンブレムが。「R」がサッカー  
シューズをはいているのに気付いた人はエラ  
イ。

「サッカーやって  
ておもしろいか？」



と聞くと、顔じゅうにこにこしながら、「こっ  
つうおもしろい!!」という子どもたちの元気  
な返事が返ってきます。

チームの運営には、地区の父母たちがボラ  
ンティアで協力しています。その活動ぶりを  
聞いていると、子どもたちよりも大変そう  
な気さえしました。「指導方針は？」と監督に  
お聞きすると、「子どもたちがスポーツに勤  
しめるように、サッカーを楽しくできるよう  
に」とのこと。少年サッカーはそれで良いの  
だと、このチームの明るい雰囲気を見ていて  
感じました。

地元の東中学校にサッカー部があれば、もっ  
とサッカーを続けられるのに……と、卒業し  
てゆく六年生が残念そうに言った言葉がちょっ  
と気になった取材でした。サッカー少年たち、  
ファイト、ファイト!

(青木庄吾)

## おやこ劇場地域公演に

### 燃える子どもたち

毎年恒例の長浜おやこ劇場の地域公演が昨  
年度も一月に長浜サンパレス、神照・六荘各  
幼稚園で行われ、地域の元気なちびっ子たち  
が燃えました。

これは、子どもの育つ環境を良くしてやり  
たいと願う、熱意ある会員の方々を中心に、  
「子どもたちが夢中になれる時間を作ろう」  
と、劇団風の子の公演を実現させたものです。



当日は、各会場の子どもたちも、そしてお母  
さんたちも一緒になって、「ぶーばっば夢マ  
シーン」にどけ込みました。神照地区で取り  
組んだおかあさんの感想をご紹介します。

「一月二十七日、タイムマシーンは、みん  
なを乗せ、ぶーばっばの世界におりました。  
子どもたちはおもしろい、立ち上がり、目  
を見開き、どっぴりどっぴり……。夜、無  
事に家路についた子どもは、すっかりスイカ  
オバケに変身した様です。おやこ劇場とい  
う名のマシーンは、ふたたびみんなを乗せ、公  
演という名の旅に出ます。 白崎浩子」

子どもたちのこのエネルギーは、三月・九  
月・十月には山東町・高月町・西浅井町へと  
広がって行きます。生き生きしたちびっ子  
たちの姿や感性が、私達に勇気と、湖北の明日  
への希望を与えてくれます。(小林きよ)

おしえてもらったのは

郵便屋さんおはようさん 葉書が十枚落ちました  
ひろってあげましょ 一枚二枚……十枚  
なんだか微妙に違うみたいですね。  
でもなわとびなんて懐かしい。最後にやったのが小  
学校六年生のころにはやったときですら三年ぐら  
いかなあ？ もうやってないの。(tomoko)

### 遊びのうた

「げたかくし」の唄を思い出しました。  
げーたーかーくし つーりんば  
はーしの しーたの こねずみが  
ぞうりを くわえて ちゅっ ちゅっ ちゅっ  
おーに なっても おこるなよ  
くつやつかけを木の上なんかにはうりあげて隠す  
と、鬼に見つからないかわりに自分でも取れなくな  
って泣いてた子もいました。(MIE)

### 遊びのうた

「げたかくし」の唄ですが、僕の小さいときは「くつ  
かくし」って言ってたような気がします。最後の方も  
ちょっと言葉がぼくの町と違うような気がするな。  
昔の唄とかあそびつてのは、地域によって遊び方は  
同じなのに言葉がちがうってことがよくありますね？  
(例えば「だるまさんがころんだ」と「ぼんさんが＊  
をこいた」とか(笑)。言葉が違うだけでまたその遊  
びが新鮮に思えたりもませんか？  
(こっくびと)

### 遊びのうた

ゲタかくしの唄、クツかくしの唄、それぞれ世代に  
大きなギャップがあります……。湖北人はクツか  
くしの世代といっておきます。  
そうそう、クツかくしの遊びに熱中して、夕方  
になってあたりが暗くなり、自分のクツをどこへ隠し  
たの忘れて泣いて帰った記憶があります。  
ノスタルジー編……。(湖北人)

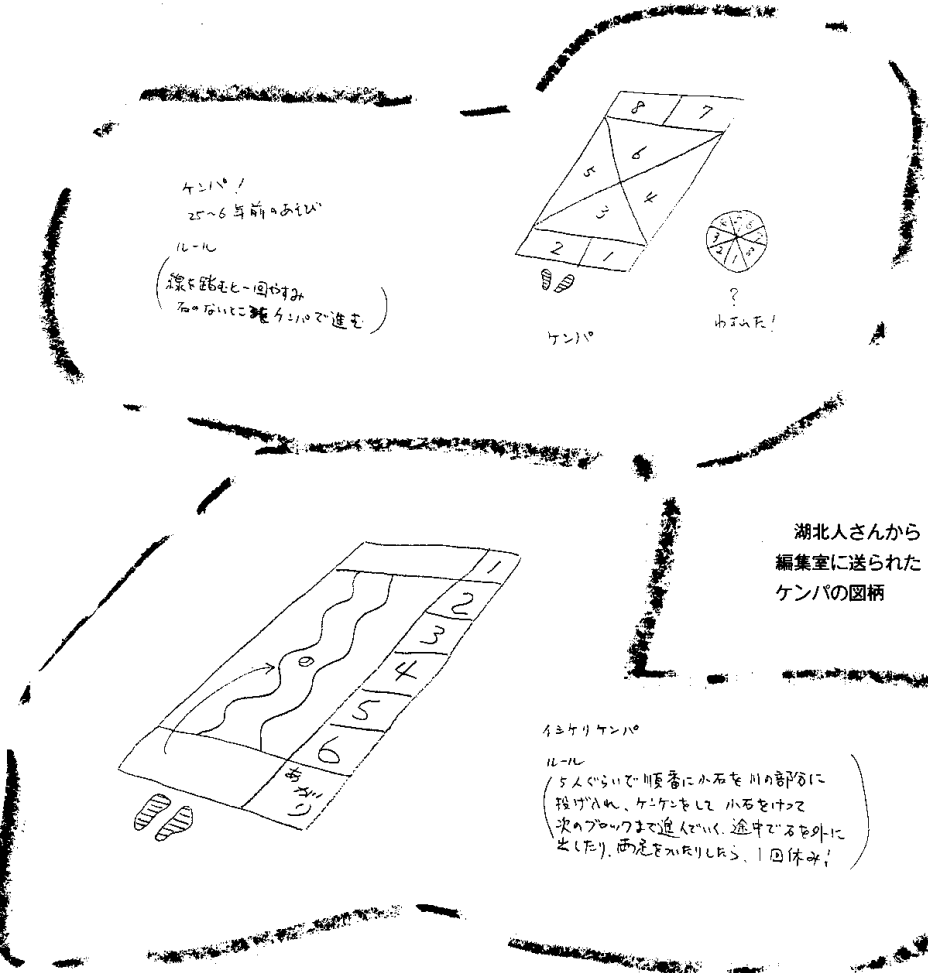
### ゴムとびうたは？

ゴムとびはどうでしたか？ あたしはいゆるパン  
ツのゴムでやりました。歌詞はあやふやですが一応か  
いておきます。  
いっせんろー はりせんろー  
くりやませっけん いっせんろー  
はりせんろー  
どなたか意味、わかりますか？ この歌、たしか十番  
ぐらいまで飛びかたがあるんです。高さも足首から脇  
の下まであったと思います。(tomoko)

### 遊びのうた

そうそう！「ぞうりかくし」もありました。「げた  
かくし」って言う所もあるんですね。私は、  
ぞうりーかーくし つーりんば  
(ちゅうりんば やったかもしれない)  
はーしのしーたの こねずみが  
ぞうりをくわえて ちゅっちゅくちゅ  
ちゅっちゅくまんじゅう だれがくた

湖北人さんから  
編集室に送られた  
ケンパの図柄



ケンパの図柄  
ルール  
5人ぐらいで順番に小石を川内部分に  
投げ入れ、ケンパをして 小石をけて  
次のアウツまで進んでいく。途中では外に  
出した。両足をカキリしたら、1回休み！

だれもくわれない わしがくた (あとは忘れた)  
って、うたってました。保育園に行ってた頃です。  
それから、MIEさんとの在所も「梅干し」って  
言ってたんですか。私もとも同じです。小さい子に  
対する思いやりというか……「梅干し」のおかげで大  
きい子も小さい子も一緒に遊べたんですね。  
(御幼少の頃、米原に住んでいた びん)

### 探偵(こ)こ

おお、懐かしい遊びやその遊び歌。  
私のところでは「ぼんさんがへをこいて、奥さんに  
しかられた」とちょっと長めのセリフなんです。近所  
のお寺に集まり、しかもお寺の子供もいっしょになっ  
て「ぼんさんが……」をよく遊んでいたので。こ  
の遊びはここでやるに限ります。

「探偵(こ)こ」という遊びもありました。探偵や泥棒  
の役を「いろはにこんべいと……」と歌いながら決め  
るように思います。なお、私のところでは「ぞうりか  
くし」です。

(東浅井郡浅井町山本 ROC)

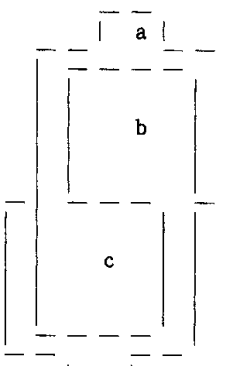
### ケンパの図柄送ります。

今は昔、三十年以上前の石けり遊びなどを絵にして  
みました。石けりも世代や地域によっていろいろなバ  
リエーションがあります。絵柄だけではなく、遊  
ぶ人数、順序、失格したときの処理などのルールは、  
少しずつ変化していると思います。

まあ、地面に絵を描いて石を蹴ってあそぶたわいの  
ない遊びは、あまり高度でもなく、自然の道具を使っ  
てやる、ということと世界中にあるようです。  
(湖北人)

### ケンパの図柄送ります。

こういう遊びを憶えていませんか。  
地面に棒で線を引いて、bとcふたつのグループに  
分かれる。ここからお互いにグルッと回って早く外へ  
出たほうが勝ち、というゲーム。相手を外へ出さない  
ように押し引きしたりして線からはみ出したら失格。  
途中にaやdの退避所があって……。裏のお寺の境内  
でよくやったんですが、名前を忘れてしまいました。



ビー玉も丸い円のなかにある相手の玉をめがけて投  
げて、円の外へ出すとか、真上から落とすとか。  
パンコやメノコは、どこもいっしょ。裏返しの方が  
勝ち。ときどき、見知らぬ流れ者がやってきて、オイ  
ルやらロウやらコーラルやらを塗りたくった分厚  
いパンコで仲間うちのパンコを全部巻き上げていた  
りしてネ。クギ刺しという遊びもあったような気がす  
るなあ。とにかく記憶がトギレトギレです。

### これもビー玉遊び？

(月宮かめん)

月宮かめんさんのようなルールでビー玉遊び(?)  
をしました。ただ、?を付けたのはビー玉を使わず  
クルミを使ったからです。近くの余呉川の堤防にはク